

四国横断自動車道  
吉野川渡河部の環境保全に関する検討会  
第五回環境部会

【 参考資料 】

西日本高速道路株式会社

四 国 支 社

平成27年2月24日

みち、ひと…未来へ。



---

---

## ⑤魚類調査（速報） 補足資料

---

---

### ■調査実施日

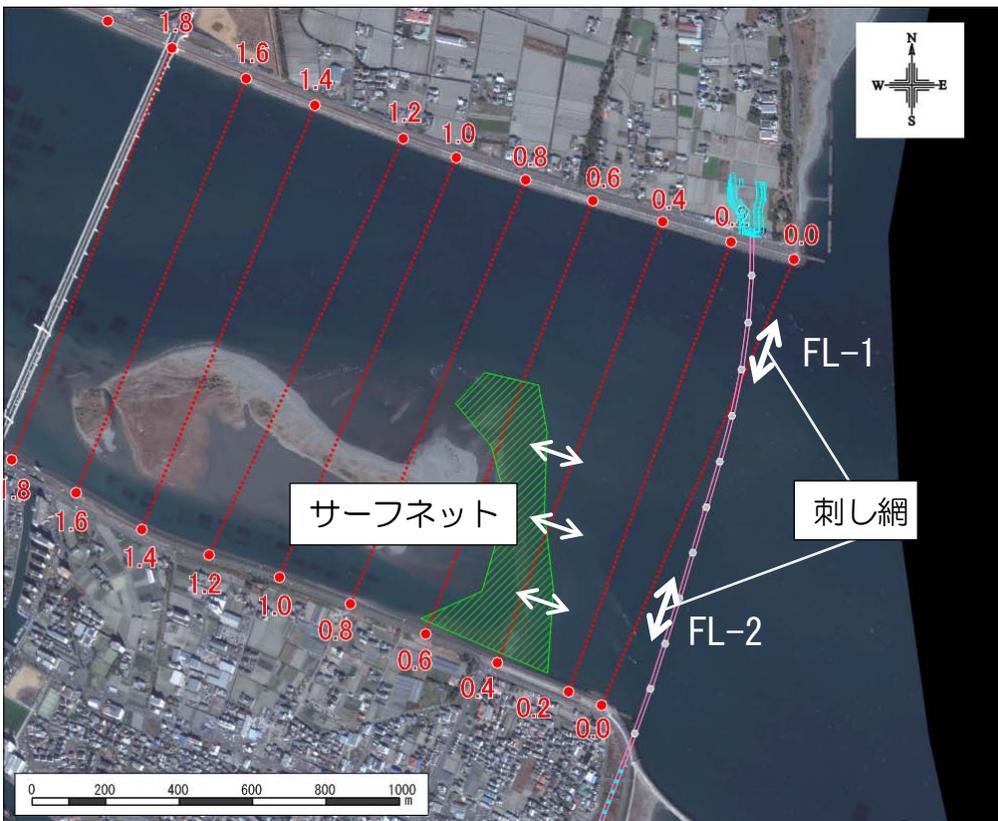
- ・ 刺し網：平成26年10月21～22日
- ・ サーフネット：平成26年10月10日

# ■ 魚類調査の結果(速報) ～調査方法と調査日～



橋梁の存在により懸念される、魚類の出現状況の影響監視として、下記に着目した調査を行う。

- ・ 橋脚の存在による魚類の出現状況の変化



## ■ 監視項目

調査目的	調査の位置づけ	調査箇所	魚類調査	
			刺し網※1	サーフネット※2
橋脚の存在による魚類の出現状況の変化	直接的な影響把握	計画路線：FL-1,2	○	—
	自然変動の把握	河口干潟の東側で3箇所	—	○

※1：刺し網(三枚網)は、夕方に設置し、翌日の朝に回収する。

※2：サーフネットは上げ潮と下げ潮でそれぞれ実施する。

## ■ 調査内容

工事区分	調査内容	時期・頻度
事前調査 工事中調査 事後調査	種名, 個体数, 体長	年2回 ・ 夏季：6月の大潮の日 ・ 秋季：10月の大潮の日

※刺し網：吉野川渡河部付近の左岸側みお筋と中央部から右岸側の浅場の2箇所で実施。

サーフネット：底生生物調査の潮間帯定量調査と同様に、吉野川河口干潟の東側において任意の3地点で実施。

